

# 記者配布資料

平成30年8月24日

所属名	所属長名	部局長・担当者名	連絡先
山口県立大学	学長 加登田 恵子 かとだ けいこ	高等教育センター所長 人見 英里 ひとみ えり	083-929-6505 (携帯) 090-8063-4404
発表内容の 関係地域	全県、岩国、柳井、周南、山口、防府、宇部、小野田、下関、長門、萩、首都圏		

## 1 件名

高大連携によるやまぐち多世代交流・地域共生授業の展開

～山口市荒高地区「もりさま祭り」への参加（女みこし神幸の復活12年目の挑戦）～

## 2 趣旨

平成19年度に、山口県立大学と野田学園中学高等学校の連携・交流事業の一環として、山口県立大学の共通教育科目「地域共生演習」を履修する学生たちが中心となり、山口市荒高地区「もりさま祭り」のみこし神幸を女みこしとして復活させる取組を行いました。

この取組は、以前、文部科学省の補助事業である現代GPに採択された事業の一つとして行ってきましたが、当該GPの事業期間が終了した平成21年度以降も引き続きその成果を継承し、全学教育科目「地域共生演習」として実施するものです。

## 3 日時、場所

平成30年9月1日（土）

- 12時30分 今八幡宮（山口市八幡馬場）境内で県立大学学生・野田学園生徒 みこし合同練習
- 13時45分 荒高町内会長挨拶
- 14時00分 神事
- 14時40分 今八幡宮出発→ 堅小路経由→ NAC（中市）をリヤカーでのみこし運搬にて神幸
- 15時00分 NAC到着、子供会と合流、みこしパフォーマンス
- 15時20分 商店街（中市NAC→長寿寺⇄荒高町内）を女みこしが神幸  
米屋町みずほ銀行前でみこし・太鼓打ちのパフォーマンス
- 15時55分 御旅所（長寿寺：山口市本町）到着、みこしパフォーマンス、野田学園生徒帰校
- 16時20分 御旅所にて神事
- 19時～21時 町内有志、地域有志、子供会、県立大学生による夜店とステージ（長寿寺境内）

## 4 みこし神幸参加者

山口県立大学 学生13名 野田学園中学高等学校 生徒約50名

女みこし：女子学生・女子生徒

みこし先導、太鼓打ちなど：荒高町内もりさま祭実行委員、男子生徒 ほか

## 5 問合せ先

もりさま祭り（授業名：地域共生演習b）担当教員 人見 英里 携帯電話 090-8063-4404